

多田市政の歩み

2021 (令和3年)

- 4月 館林市長に就任初登庁
新型コロナワクチン接種券66,000枚一斉配布
- 5月 介護・障がい者施設に抗原検査キットを配布
- 9月 幼保・小中校に抗原検査キットを配布
第3子以降の児童生徒の給食費無料化
- 10月 第1回アドバイザーボード開催(以降随時開催)
- 11月 観光案内所移転オープン
- 12月 生活路線バス「茂林寺巡回線」の運行開始



2022 (令和4年)

- 3月 令和4年度一般会計予算294億8千万円(過去最大)
- 4月 保健福祉部にこども局を新設
農用地区域変更(青地除外)申請を年1回から2回に増やす
市広報紙のデザインや発行間隔、カレンダーのデザインコンパクト化など逐次取り組む
榑原康政公ゆかり四市長懇談会(館林市開催)
街なかに出店する事業者の新築・改装等に「店舗ウエルカム補助金」を創設
誕生祝金(すべてのこどもに1万円、第3子以降はさらに10万円)を支給
- 5月 国民体育大会開催(2029年)に向け、城沼総合体育館(レスリング競技)、城沼(ボート競技)の施設整備を始める
- 6月 市職員DX研修始める
- 7月 期日前投票所をアゼリアモールに増設
サントリー機との連携包括協定を締結
- 10月 邑楽郡5町と連携しふるさと納税返礼品に新たなラインアップに
- 11月 3年ぶりの産業祭(第46回)開催
- 12月 庁内公的不動産活用プロジェクトチーム発足
車座市政報告会始める
茂林寺南岸用地の開発に関し、官民連携を基本として地元への説明会等始める

- 3月 令和5年度一般会計予算298億1千万円(2年連続過去最大)
市有施設共通バスポート条例成立(向井千秋記念子ども科学館・田山花袋記念文学館・つつじ映像学習館)
北部工業団地造成工事発注
デジタル人材派遣制度導入
中央通り線のビル跡地にユニットハウス店舗(商業・福祉連携店舗)を開設
街なか未利用地を活用するコンテナハウスや公共施設の暫定利用など官民連携のリノベーションを展開
ネーミングライツ「日清製粉ウエルナ三の丸芸術ホール」オープン
高校生世代入院費無料化、さらに通院費も無料化に
北こども園開園、東こども園開園
人口減少対策プロジェクトチーム発足
デジタル地域通貨「ぼんちゃんペイ」を導入
- 4月 野辺土地改良区設立
- 8月 第9回廻-1グランプリ4年ぶりの開催
- 9月 市民センター
トライアル・サウンディング(民間提案制度)による「カフェ(1店舗)・ギャラリー(2店舗)」事業開始
「日本におけるモダン・ムーブメントの建築280選」選定プレート贈呈式
館林初のスカイランタン打ち上げ
台湾雲林県との交流協定締結
- 11月 経済対策として、小中学校の給食費1~3月無償化表明
授乳ユニット(mamara)を市役所市民ホールに設置
- 12月

多田よしひろプロフィール

1960年3月11日生まれ。
大学卒業後、16年間のサラリーマン生活

1998年 5月 不動産管理業創業
2006年 9月 館林市議会議員(正副議長歴任)
2017年 9月 群馬県議会議員
2021年 4月 館林市長(第7代)



多田善洋後援会

多田よしひろ

〒374-0024 群馬県館林市本町4丁目14番1号 TEL 0276-72-7515 FAX 0276-72-7525
E-mail: tadanet@nifty.com https://tadanet.jp



2024後援会報 討議資料

Do!

GUNMA
TATEBAYASHI
YOSHIHIRO TADA
DO! 2024-SPRING

2024 春号

※Do!「行動こそ原点」の意



皆様には、日頃から館林市政に対しまして、深いご理解と温かいご協力を賜りまして、心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。

「光陰矢の如し」と申しますように、市長として、まさに日々公務に追われ、3年目の春を迎えようとしております。

令和5年度は、新型コロナウイルス後の対応(ポストコロナ)として、外出機会を支援拡充する取り組みや、産業振興施策の着実な進展のための**団地造成**や分譲開始に向けた諸準備を進めました。さらに、まちなか活性化に向けたハード・ソフトの事業が進展しました。また、行政の業務効率化や市民サービスの向上のための**DX**(行政の持つ様々な情報や資料を高度な処理技術による活用)を推進するとともに、将来を見通し、次世代のための「**マイナンバーカード**」交付促進(人口に占める保有率では県内12市で3位)や「**期日前投票所**の増設(アゼリアモール内)」により県内市でも最高の伸び率となりました。これら新しい生活様式

日々行動

日々前進

多田善洋の 市政報告

よし ひろ

に対応した暮らしや経済の活性化を図っています。全国的な課題である人口減少対策については、子育てしやすいまち、移住定住したくなるまちを目指し、庁内にプロジェクトチームを発足させました。

また、これまで手を付けられなかった遊休施設や用地を復活活用するための手法を研究した結果、今春にも**サイクリングターミナル**の再開が決まっております。さらに、館林駅周辺をエリアとした「まちづくり会社」を創設し、遊休用地の利活用を促進します。

強靱な足腰で未来を切り拓く

令和6年度は、館林市制施行70周年の記念の年となります。予算については、「少子化への対策と子育て支援」、「まちの活力とにぎわいの創出」、「デジタル化による利便性の向上」に重点的に予算配分をしたいと思っております。

館林市長 多田善洋



写真の「柳田大輝選手」は、館林出身(一小、一中卒)の陸上競技100m自己ベスト10秒02(現在)を持つ大学生です。強く鍛えられ足腰で未来を切り拓く柳田選手の姿勢は行政運営と相通ずるものがあります。皆様の心からの応援をお願いします。

多田善洋市長に聞く

聞き手：
館林邑楽の未来を切り拓く会



◎ 市長就任以降、どのような改革をなされてきたのですか？

(多田) 4月2日(令和3年)が就任日ですから、予算も人事もレールが敷かれていました。それに行政には継続性も求められますし、市民の皆さんが混乱しても困ります。そういうなかで打ち出したのは、市民に寄り添い、**対話と協働、行動**のスタイルです。自らが先頭に立ち、変化に対応しながら最高のサービスを提供する市役所として、市民に接する姿勢を職員に感じてもらいました。



◎ 市長が考えるトップセールスとは？

(多田) 最初に取り組んだのは、近隣町長との交流です。まず、私の考えを理解して頂けるよう対話を心がけました。トップセールスといっても、まず、腹を割って話し合う雰囲気重要です。

その結果、**通院医療費**の高校生までの無料化や**带状疱疹ワクチン接種**の助成拡大、サントリー(株)との**包括協定**に館林市も加入し、ふるさと納税の返礼品としての活用や大規模農業を目指す、**ほ場整備**の造成へ

と結びついています。友好都市などとの交流は館林市の良さをアピールする絶好の機会ですし、2016年に農業関係視察受け入れをきっかけとして友好を深めた台湾中部の雲林県(うんりんけん)とは、先日(R5.11.27)、「民間交流を支援する協定」締結を現地で行なって参りました。これは、教育やスポーツ、商工業など幅広い分野の**民間親善交流**を後押しするものです。



便利で
ちょうどいい!

食とアートの館林

令和5年度
一般会計当初予算 **298億1,000万円**

※過去最大の予算額

行政運営は経営、長所を伸ばし短所を改善
資源の再確認と磨き直し
官民連携で活力ある 元気なまちづくり

令和5年度事業方針

- Point 01 少子化対策・子育て支援**
人口減少対策チーム設置
南こども園新築設計
- Point 02 産業振興・まちなか活性化**
技監設置
ほ場整備(野辺地区ほか)
- Point 03 デジタル化(DX)の推進**
ぼんちゃん Pay、公式 LINE
DX アドバイザーの配置

◎ アート@たてばやし(たてばやしアート20選)とは、 どういうものですか？

私は館林で生まれ育ち、都内で16年間のサラリーマン生活を送りました。そういう点では外からの目線も持っています。転入された方は「**便利でちょうどいい街**」という表現をされました。同感です。**歴史があり文化もある、農業などを基盤に食品産業も充実**している。でも、市民共通の何かが欠けている。そこで考えたのが、「隠れた魅力へのアプローチ」としての**食やアート**のまちづくりです。

日本遺産の里沼もそのひとつであり、構成文化財に関わる多くの市民や団体、学校の皆様が様々な活動や

啓発事業を展開して頂いたことにより、市内の文化的価値の見直しが行われています。さらに、令和5年6月には、旧市庁舎(仲町)が国際的学術組織DOCOMOMO(ドコモモ)日本支部に「日本におけるモダン・ムーブメントの**建築280選**」に認定され、11月23日には、認定プレートが授与されました。

現市民センターの建築的価値を市民の皆様に見直して頂くとともに、現在、空きスペースを活用した**カフェやギャラリー**など官民連携の5年間の社会実験がスタートしました。

このように、館林の個性を磨きなおす(別掲)アート@たてばやしに、ぜひご意見をお寄せください



アートな「まち」プラン(案) 選定中 ～みなさんのご意見お聞かせください～

あーと@たてばやし(たてばやしアート20選)

- | | |
|---------------------------------|--------------------------------------|
| 01 GMAT 群馬県立館林美術館 | 12 つつじが岡公園大徒渉池 (注:噴水期間限定) ※日経新聞 |
| 02 旧市庁舎 ※ドコモモ280選 モダン・ムーブメントの建築 | 13 つつじが岡公園(よりもい) 丘の上の東屋 |
| 03 旧上毛モスリン事務所 ※群馬県指定重要文化財(S53) | 14 尾曳稲荷神社の鳥居 |
| 04 旧館林信用金庫本店 | 15 城町アンブレラスカイとイルミネーション (注:開催期間限定) |
| 05 製粉ミュージアム「本館」 | 16 オブジェ@駅東口・駅前通り |
| 06 館林駅舎(旧駅舎) ※関東の駅百選・水玉ラッピング | — 館林袖アート |
| 07 館林市役所(庁舎) ※レンガ造 | — 茂林寺沼南岸建築アート |
| 08 向井千秋記念子ども科学館とプラネタリウム映像 | — 市内各所の家前オブジェ ※投票募集の実施 |
| 09 藤野天光像群@市役所 | — 駅西通りオブジェ |
| 10 多々良沼彫刻の小径 | |
| 11 ためき像群@茂林寺 | |

館林がどんどん変化していく

- 100年振り 北こども園(北幼稚園と長良保育園の統合)、こども局設置
- 50年振り ジョイハウスモール、館林自動車教習所本館建替
- 40年振り (株)虎昭産業 コンビニ食品加工(新規に150人の雇用)
- 15年振り 茂林寺沼南岸建築アート(事業用定期借地事業)
- 12年振り 館林北部第四工業団地建設・大島産業団地開発
- ブルドックコース館林工場拡大(鳩ヶ谷工場と研究開発施設を移転)
- 7年振り 城沼南岸サイクリングターミナルのリニューアルオープン(キャンプ場・バーベキュー施設・市民農園 民間経営方式)



- 東西駅前広場連絡通路にストリートピアノを設置
- 旧上毛モスリン事務所に里沼情報発信コーナーを設置(3施設共通パスポート)
- 新たにアゼリアモールに期日前投票所を開設
- ダノン城沼アリーナ空調設備等